

東久保町 夢まちづくりニュース

No.17

平成26年2月

発行：東久保町夢まちづくり協議会ニュース編集委員会

発行責任者：和田泰次

まちづくり検討会を開催します！

“平成25年度 検討会 2月23日 開催決定！”

第8回目の検討会を来る2月23日に開催することを決めた。

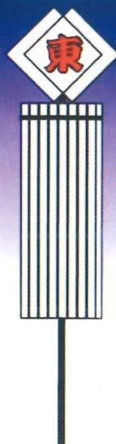
推進委員と会員の皆様には、当日振って出席頂き、まちづくりの経緯の発表とイベント計画の内容について詳しく説明します。

地域の皆さまが防災になお一層の関心を持って貰うため、このたび防災イベントを池ノ上公園にて開催します。

安全で安心な“まち”を皆んなで守って行こうではありませんか

検討会の議題

1. 平成25年度事業計画の推進状況
2. 第2回「防災イベント」について
3. その他
次年度への要望事項



東久保町防災イベント

自分たちのまちは自分たちで守ろう！！

日時：3月23日(日)

場所：池ノ上公園

雨天は中止です

主催：東久保町夢まちづくり協議会

「狭あい道路を拡くするための活動を協議会で実施中です、ご協力お願いします！」

いえ・みち 事業部

メンバー：15名
部長：志鳥（東朋会）
副部長：山本（東睦会）

【いえ・みち事業部で、今年度進めているのは！】

1. 先進事例箇所との交流、防災センター等の見学
 - ・ 昨年11月25日に実施しました。関連記事は中央下部（*1）
2. 広域避難場所への入口、案内表示板の設置
 - ・ 案内版(図1)を2月に3か所へ設置する予定です。
3. 追加狭隘促進路線の両側居住者へ、パンフ配布と説明
 - ・ 追加4路線の居住者へ1月18日から伺い説明しています。
4. セットバック後の縁石後退(図2)についての申請
 - ・ 対象23軒の内14軒の賛同者を得て市へ12月提出しました。
5. 富士見坂頂上付近の支障電柱の移設調整
 - ・ セットバック後の縁石後退に合わせ実施して頂くことになり市に依頼しました。今後は東電との交渉結果を待ちます。



★図1 案内表示板



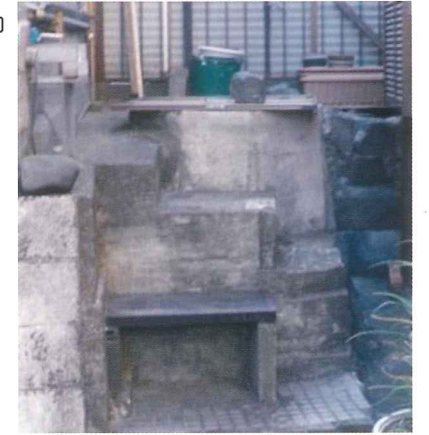
★図2 縁石後退

平成25年度各事業部の推進状況です！

メンバー：15名
部長：後藤（東睦会）
副部長：滝沢（東朋会）

【まち・ぼうさい事業部で進めていること！】

1. 拠点としての池ノ上公園の防災面の機能充実
 - ・ 公園内への防災設備設置は、公園面積に対しての占有割合が有り難しい状況である。
2. 三町に広場の設置
 - ・ 何箇所か予定地を見つけ市役所との協議を試みたが、確保するまでには至らなかった。
3. 避難通路 → 案内表示板は、いえ・みち事業部で実施中
4. 防災マップの見直し → 今年度は見送ります
5. 防災組織の充実 → 自主防災組織を立ち上げました。
 - ・ 昨年度までのまち歩きで調査は完了した。今年度になってから既に建て替えや新設が数10軒と目立っており、まだ防災上危険と思われる建物や空き地が多いので 行政の協力を得ながら対策を検討していきます。
7. 防災設備の充実
 - ・ 今年度は東台会地区「あずま坂」中間の防災用井戸(加藤宅庭園) ★手こぎポンプ設置場所に、手こぎポンプを設置する工事を進めています。



★手こぎポンプ設置場所

「東久保町災害対策合同本部」の取組みです！

【災害時プロフェッショナル登録の募集について】



東久保町では、広域災害時に町内居住者の安全・安心を維持確保するため「東久保町自主防災組織」を立ち上げました。

震度5強以上になると、行政は「稻荷台小学校地域防災拠点」を設置します。これに合わせ東久保町会館には「東久保町災害対策合同本部」が設置されます。

そこでこの本部活動の機能を発揮するため「災害時プロフェッショナル登録制度（略称：プロ登録）」を設けました。

地域にお住まいの皆さまに、様々な能力を持っている方を事前に登録して頂き、災害時にその能力を町内のために役立てて頂くものです。もちろん自分の身の安全・家族の安全を確保し、更に自分の仕事を優先した上で対応が可能な場合、呼びかけに応じて頂くものです。

各町内会においては、ただ今この「プロ登録を募集中」です。趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。登録の例をあげると「地域事情に明るい、パソコンができる、建設車両の免許がある等」の外に「無線通信、警察・消防、看護・介護師、建設業、等の経験がある等」その多彩な能力を登録して頂きます。

(*1)先進事例（京島まちづくり）と交流を行いました。

11月25日東京都墨田区「京島まちづくり協議会」との交流を行った。

当協議会からは27名の参加があり、交流先の大谷副会長ほか9名の方から、地域の状況説明とご案内を頂いた。

主体は「墨田まちづくり公社」が行っていたが、中でも防災資機材の広場内の収納方法が参考になりました。



★京島会館前の広場



★防災館前でパチリ

午後から近くの「本所防災館」の見学と体験を実施した。

設備が充実しており暴風雨を除き参加者全員が案内に基づき体験した。

特に水没した扉（家や車）を開けるには、浅い水位でも相当な力が必要なのが解った。

今回交流時間が少なく今後の反省です。

第2回 「防災イベント」の開催について

東久保町に自主防災組織が確立して、早や一年が経過しました。この間、対策本部は「自主防災の手引」を小冊子にまとめ、各世帯に配布し、また「災害時プロフェッショナル登録制度」導入を行い、協力者が各町内から登録されました。

しかし組織は確立しましたが実行組織としての活動はこれからで、災害時に組織的に行動が活かせるかは、これからの一つひとつの防災訓練、等にかかってきます。

このため協議会として防災イベントを開催し、東久保町の防災意識を高め「顔の見える関係づくり」を更に築きあげていきます。

【防災イベントの実施内容】

1. 消防体験（起震車・煙体験、バケツ消火リレー）
2. 災害対策本部訓練（情報班・機動班・救護班・生活班の訓練）
3. 協議会イベント（2事業部の活動内容を展示）
PRクイズ、夢やさいの販売なども合わせて行います。

多数の参加をお願いします！！



